PT・OTビジュアルテキスト

リハビリテーション基礎評価学 第3版

目次概略

第1章 評価の基礎 20

第2章 評価に必要な基本情報

1 評価の進め方 31
2 医療面接と情報収集 39
3 画像の見方 55

第3章 脳機能・精神関連の評価

1 意識障害・全身状態の評価 81
2 脳神経の検査 98
3 高次脳機能（障害）の評価 104
4 気分（うつ・不安）・思考の評価 137
5 意欲・自己効力感の評価 146

第4章 全身機能の評価

1 栄養状態の評価 152
2 フレイル・サルコペニアの評価 157

第5章 身体部位別の検査

1 姿勢評価・形態測定 162
2 感覚検査 177
3 痛みの評価 196
4 反射検査 204
5 筋緊張検査 214
6 関節可動域（ROM）検査 219
7 徒手筋力検査（MMT） 243
8 姿勢バランス検査 280
9 協調性検査 309
10 持久力の評価 320
11 上肢機能検査 334
12 体幹機能評価 343

第6章 活動能力の評価

1 日常生活活動（ADL）評価 349
2 QOL評価 377
3 観察に基づく動作分析 384
4 運動発達の評価 397

第7章 内臓関連の評価

1 呼吸機能評価 408
2 循環機能評価 416
3 代謝機能評価 424
4 摂食嚥下障害の評価 429

第8章 中枢神経疾患の評価 435

第9章 整形外科疾患の検査 466

第10章 症例に基づく評価の進め方 486